

## 第32回 関西国際空港の飛行経路問題に係る協議会 開催結果概要

■日時：令和6年5月27日（月曜日）15時45分から16時45分

■場所：ホテル日航関西空港 1階 鶴の間

■会議の内容：

○大阪府知事から開催挨拶

○国土交通省航空局航空ネットワーク部長から挨拶

○議題「関西国際空港における飛行経路の見直しについて」

- ・事務局から、「新しい飛行経路案に関する検討経緯」、「新たな環境監視体制（案）」及び「空港と共生する泉州地域の活性化に関する検討会議（案）」について説明した。
- ・大阪府知事、関西エアポート株式会社代表取締役社長CEO、新関西国際空港株式会社代表取締役社長から、関空の容量拡張に必要な新飛行経路の導入について泉州自治体に協力を要請した。
- ・岬町長から、環境監視体制の強化、万一騒音予測を超えた場合の対応、騒音影響が大きい地域に対する特段の配慮をぜひお願いしたい旨の発言があった。
- ・岬町長、和泉市長（大阪府市長会 会長）、岸和田市長（KIX泉州ツーリズムビューロー 理事長）から、新飛行経路の導入について協力する旨の発言があった。
- ・貝塚市長から、「空港と共生する泉州地域の活性化に関する検討会議」について、泉州全体への空港関連産業の立地促進も検討願いたい旨の意見があった。  
⇒大阪府知事から、様々な検討課題があるがまずは泉州共通の課題である観光関連から取り組みたい旨、発言した。
- ・阪南市長（泉州市・町関西国際空港推進協議会（以下、関空協） 会長）から、関空協として、新飛行経路の導入について協力することでまとめたいとの発言があり、異議なく、満場一致で了承された。
- ・大阪府知事、関西エアポート株式会社代表取締役社長 CEO、新関西国際空港株式会社代表取締役社長から、感謝の言葉を述べた。